

## 売店及び食堂等運営事業委託契約書（案）

地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立こども病院（以下「甲」という。）と〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、売店及び食堂等の業務の委託について、次のとおり契約を締結する。

（信義、誠実の義務）

第1条 甲及び乙は、信義誠実をもって、この契約を忠実に履行しなければならない。

（業務の委託）

第2条 甲は、県立こども病院の患者及び家族並びに職員等への利便を図るため、次の業務（以下「委託業務」という。）の処理を乙に委託し、乙はこれを受託する。

- （1）売店運営事業
- （2）食堂運営事業
- （3）カード式テレビ及び床頭台等設置運営事業
- （4）自動販売機設置運営事業
- （5）公衆電話管理事業

2 乙は、甲が別に定める「売店及び食堂等運営事業委託実施要領」（以下「要領」という。）に基づき、委託の本旨に従い善良なる管理者の責任をもって、委託業務を処理するものとする。

（委託契約期間）

第3条 この委託契約の期間は、令和2年2月1日から令和7年1月31日までとする。

（申出義務）

第4条 乙は、この契約締結後事情の変化により委託業務を遂行することが困難となり、若しくは甲に不利となるような事項が生じたときは、その都度甲に申し出て必要な指示を受けなければならない。

（施設、設備等の貸与）

第5条 甲は、乙に対し委託業務の処理にあてるため施設及び設備（以下「施設等」という。）を貸与するものとする。

（経費の負担）

第6条 乙は、施設等の維持保存のため通常必要とする経費のほか、施設等に付帯する電話、電気、ガス及び水道等の使用料を負担しなければならない。

（清掃負担金）

第7条 乙は、甲が病院の清掃業務の委託に要する経費の一部を負担しなければならない。

2 前項の負担金の額は、〇〇, 〇〇〇円とし、甲の発行する請求書によって、指定期間内に指定場所へ納入しなければならない。

（権利義務の譲渡の禁止）

第8条 乙は、第三者に対し、この契約に基づく委託業務の全部又は一部を委託し、若しくは、請け負わせ、又はこの契約に基づいて生ずる権利義務を譲渡してはならない。

2 乙は、貸与を受けた施設等を転貸し、担保に供してはならない。

(責任者の常駐)

第9条 乙は、委託業務を処理するに当り、責任者を選任し、従業員の指導、施設等の管理、衛生管理等に当らせなければならない。

(損害賠償責任)

第10条 乙は、乙の責任に來すべき理由により、甲及び第三者に損害を与えたときは、乙の責任においてその損害を賠償しなければならない。

(検査及び改善指示)

第11条 甲は、必要があると認めたときは、委託業務の処理状況を報告させ、又は、自らその状況を検査することができる。

2 甲は、前項の報告又は検査に基づき、必要があると認めたときは、乙に対しその改善を指示することができる。

(収支報告書の提出)

第12条 乙は、甲の求めに応じて収支報告書を甲に提出しなければならない。

(契約の解除)

第13条 甲は、次に掲げる一の原因が生じたときは、催告なく契約を解除することができる。

- (1) 乙が、この契約に違反したとき。
- (2) 乙が、甲の指示及び指導事項を履行しないとき。
- (3) 乙が、次のアからキに該当したとき。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店もしくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者

オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

- (4) この委託契約締結後の事情の変化により、委託業務を処理させる必要のなくなったとき。
- (5) 甲が、施設等を甲の事業の用に供するとき。

(疑義の決定)

第 14 条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義の生じた事項については、必要に応じ  
 甲乙協議のうえ決定するものとする。

この契約の締結を証するため、契約書 2 通を作成し、甲乙記名押印のうえ各自その 1 通を保有する。

令和 年 月 日

(甲) 静岡市葵区漆山 8 6 0 番地

地方独立行政法人静岡県立病院機構

静岡県立こども病院

院 長 坂本 喜三郎

(乙) 住所

会社名

代表者名

売店及び食堂等運営事業委託実施要領（案）

地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立こども病院を委託者とし、〇〇〇〇を受託者として、令和 年 月 日付で締結した売店等運営事業委託契約については、契約書に定めるもののほか、この要領の定めるところによる。

1 委託業務上の留意事項

売店は、県立こども病院に来院する患者等への利便を図るとともに、県立こども病院に勤務する病院職員等の福利厚生を増進するために設置するものであるので、委託業務の実施に当たっては、常にこの精神に基づき、利用者のために、低廉な価格で衛生的に快適な環境で提供することに努めること。

2 事業内容

(1) 売店運営事業

ア 営業時間

売店の営業時間は、次のとおりとする。ただし、特別な場合には、双方で協議して営業時間を延長し、又は短縮することができるものとする。

区 分	開 店	閉 店
月曜日～金曜日	7 時 30 分	20 時 00 分
土曜日	9 時 00 分	20 時 00 分
日曜日・祝日	9 時 00 分	18 時 00 分

提案による

イ 売店の休日

売店の休日は、病院の年末年始の休日と同一とする。

ウ サービス

受託者は、使用人に対して十分に指導監督するとともに営業に係る技術の修得、サービスについては、一般に比して欠けることのないようにしなければならない。

エ 衛生管理

受託者は、委託業務の実施に当って使用器具等については常に清潔を保ち、衛生に関して十分な管理を行うとともに、関係法令に定められた衛生上の必要な措置をとらなければならない。

(2) 食堂運営事業

ア 営業時間

食堂の営業時間は、次のとおりとする。ただし、特別な場合には、双方で協議して営業時間を延長し、又は短縮することができるものとする。

	平 日		土曜日 日曜日 祭日	
	開 店	閉 店	開 店	閉 店
一般食堂	1 0 時 0 0 分	1 5 時 0 0 分	1 1 時 0 0 分	1 5 時 0 0 分

提案による

イ 食堂休日

食堂の休日は、12月31日から1月3日までとする。

ウ 販売品目及び価格

食堂で販売する食品の種類、価格等は別表によるものとする。なお、市場価格の変動あるいは利用状況の変化などにより、これらの変更の必要が生じたときは、乙は、その変更の理由及び変更後の措置等必要な事項を記載した書面をもって甲に協議し、その承認を受けるものとする。

エ 飲食材料等の仕入れ及び支払い

(ア) 飲食材料等の仕入れ及び支払いは、受託者の責任において行うこと。

(イ) 仕入れ代金の支払いについては誠実に行い、社外関係において当院及び受託者の信用を損なうことをしないこと。

オ サービス

受託者は、使用人に対して十分に指導監督するとともに営業に係る技術の修得、サービスについては、一般に比して欠けることのないようにしなければならない。

カ 衛生管理

受託者は、委託業務の実施に当って食品衛生法その他の関係法令に定められた、保健衛生、食品衛生等、衛生上の必要な措置をとらなければならない。

受託者は、このことについて必要な措置をとるため、具体的な実施要領を作成し書面で委託者に提出すること。

(3) カード式テレビ及び床頭台等設置運営事業

ア 設置予定台数

No.	設置物品名	台数
1	カード式テレビ	36
2	床頭台	36
3	冷蔵庫	36
4	鍵付引き出し	36
5	カードタイマー	36
6	カード販売機	1

イ 仕様

(ア) カード式テレビ

- ① 課金方式であること。
- ② 19インチ程度の液晶テレビであること。
- ③ 上下左右に角度調整ができ、広い視野角を有し、画面が見やすいこと。
- ④ 地上波デジタル放送及びBSデジタル放送が受信できること。
- ⑤ テレビのリモコンはワイヤレスとし、設置業者の負担で電池交換を行うこと。
- ⑥ テレビは、床頭台に落下防止金具等で固定すること。
- ⑦ イヤホンの使用が可能であること。
- ⑧ DVDプレーヤー等の外部機器が容易に接続できること。

- ⑨ B-CASカードは、容易に取り出せない構造であること。
- ⑩ NHK等との必要な契約及び放送受信料・受信料は、設置業者が負担すること。

(イ) 床頭台

- ① ㈱ホスピタルネット社製 LC-300SJU (W480 D480 H1750) と同等品であること。
- ② テレビ、冷蔵庫、鍵付引き出し及びカードタイマーを設置可能なこと。
- ③ 耐熱、耐薬品、耐水、耐久性に優れていること。
- ④ キャスターで移動できること。
- ⑤ キャスターロックは、四輪すべて一括方式で確実にロックできること。
- ⑥ 病室に調査した色調であること。
- ⑦ 有害物質（ホルムアルデヒド等）を含まないこと。

(ウ) 冷蔵庫

- ① 床頭台の下部に、20ℓ以上の冷蔵庫を設置すること。
- ② 無音・無振動であること。
- ③ 照明等により夜間でも容易に出し入れが出来ること。
- ④ 清掃等のメンテナンスが容易であること。

(エ) 鍵付引き出し

- ① お見舞い袋、財布等が入る大きさで、床頭台の引き出し内に固定し、取り外しができない形状にすること。
- ② 鍵の紛失防止のために、手首等に装着できるようにすること。
- ③ 本鍵付引き出しの使用料については、無料とすること。
- ④ 鍵の紛失、破損があった場合には、新しい鍵を設置業者の負担で補充すること。
- ⑤ マスターキーを病院に貸与すること。

(オ) カードタイマー

- ① 1,000 円につき、テレビ及び冷蔵庫の利用時間を明示すること。
- ② 冷蔵庫については、予約機能を有するものとし、利用分のみ差し引かれること。
- ③ 無音、無振動のこと。

(カ) カード販売機

- ① プリペイドカードの販売価格は、内税方式で 1 枚 1,000 円とすること。
- ② テレビ、冷蔵庫が同一のカードで使用できること。
- ③ カードの補填は定期的に行い、不足が生じないようにすること。

(キ) その他

設置する際には、事前に設置する物品類のカタログ等を当院に提示し、許可を得ること。

(4)自動販売機設置運営事業

ア 営業時間

毎日、24 時間（自動販売機の保守管理等に要する時間は除く。）

イ 形式、機能、企画等

- ・既設自動販売機と同程度とすること。
- ・ユニバーサルデザインや省エネルギー、小児病院の特性に配慮すること。
- ・耐震固定等、転倒防止の措置を講じること。
- ・自動販売機と一体的なデザインのゴミ箱を同機に隣接した場所に設置し、ゴミの回収及び処分は、設置業者が行うこと
- ・マスクの自動販売機は、電源を必要としないこと。

ウ 取扱商品

- ・自動販売機で取り扱う商品については、病院と協議すること。
- ・食品自動販売機を提案する場合は、カップ麺以外（つゆが入ったままゴミ箱に捨てられることが多く不衛生なため）のものとすること。

エ 販売を禁止する商品

酒類、その他当院が療養環境に適さないと判断するもの。

オ 販売価格

できるだけ利用しやすい低廉な価格を提案すること。

(5)公衆電話管理事業

ア 設置場所及び回収日

グループ	番号	設置場所			台数	回収日※
A	1	西館	1 階	エレベーターホール	1	・ 毎月 15 日 ※ 回収日が土・日・祝日となる場合は、その直前の営業日
	2	北館	4 階	病棟プレイールーム内	1	
	3		5 階		1	
	4	A 棟	1 階	薬局前	1	
	5	K 棟	2 階	公衆電話専用ルーム内	1	
B	6	J 棟	2 階	開放病棟内	1	毎月 15 日と 30 日 (2 月は 28 日) ※ 回収日が土・日・祝日となる場合は、その直前の営業日
				閉鎖病棟内	1	
合 計					7	

※ 年度末については、別途、当院から回収を依頼する場合がある。

※ その他、必要に応じて、当院から回収を依頼する場合がある。

イ 回収方法

- ・回収日当日の朝、事務部総務課経理係（以下、「経理係」という。）で回収袋及び鍵を受け取り、対象となっている公衆電話から同日午前中までに回収すること。
- ・回収後速やかに経理係へ回収袋を提出すること。
- ・回収したお金は、経理係立会いの下、入金機に投入し、双方金額を確認の上、入金処理を行う。

#### ウ 注意事項

- ・回収は、グループ毎に袋を分けて回収すること。
- ・電話利用者等施設の利用者及び患児への対応等には十分配慮すること。
- ・病棟設置電話の回収にあたっては、病棟看護師の指示に従うこと。
- ・業務にあたり知り得た情報（患児情報等）については、決して口外しないこと。

#### 7 防火管理上の措置

受託者は、売店における防火管理、その他の管理については、静岡県立病院機構の定める規程等を遵守し必要な措置をとらなければならない。

#### 8 貸与施設等の管理

受託者は、貸与された施設等の管理にあてるため、売店及び食堂等施設管理者を定め委託者に届出ること。売店及び食堂等施設管理者においては、貸与施設等の現況を常に明確にしておくこと。

#### 9 従業員名簿等の提出

乙は、委託契約締結後すみやかに次の書類を甲に提出し、その承認を得ること。また、従業員等に異動があった場合も同様とする。

(1) 従業員名簿（住所、氏名、生年月日、性別、配置等）

(2) 服務規程及び就業規則

(3) 管理監督、防火管理、火元の各責任者名

10 売店及び食堂等運営事業者募集要項の条件等を遵守すること。

11 売店及び食堂等運営事業者の公募で企画提案されたサービス等を実施すること。

12 この要領に定める事項のほか、売店及び食堂等の業務に関する必要な事項については甲に協議し、その指示を受けること。

13 プレゼンテーションで提案されたサービス等を実施すること。

14 この要領に定める事項のほか、売店及び食堂等の業務に関する必要な事項については甲に協議し、その指示を受けること。

この要領は、令和 年 月 日から施行する。